

あんくるバスの運行見直し(案)が作成されました

利便性の向上と環境負荷の低減を図ります！



市内の高齢者などの移動制約者が駅や病院、福祉センターなどへ移動できるよう市内循環バスを運行します。
また、運行路線数や運行便数を拡大し、平成21年10月以降に運行開始します。

路線名	便数	所要時間	主要停留所	新線導入
名部線	7-6	90分	橋目～石橋・井原～新安城駅～八千代病院	石橋・井原地区
★西宮線(右)	6	90分	新安城駅～岸野～大塚～新安城駅～栗生病院～三河安城駅～栗原台駅～新安城駅	岸野地区、大塚町
西宮線(左)	6-6	90分	新安城駅～栗原台駅～三河安城駅～栗生病院～新安城駅～大塚～岸野～新安城駅	住吉5丁目
栗原線(北)	6-6	90分	栗原線～岸野～新田～新安城駅～栗生病院	新田地区
★栗原線(南)	6	90分	南桜井駅～和泉工業団地～テニパーク～福祉センター～栗生病院～新安城駅	南桜井駅、和泉工業団地、福祉センター
市原線	7-7	77分	川島～南安城駅～栗生病院～保健センター	
長尾線	5-6	90分	高島～三河安城駅～栗生病院～安城駅	
南桜線	5-6	90分	栗原～テニパーク～栗生病院～安城駅	
桜井線	6-6	90分	南桜井駅～福祉センター～栗生病院～安城駅	南桜井駅、福祉センター
★南桜線	18	30分	安城駅～栗生病院～南安城駅	
合計	路線数: 7路線	10線	便数: 40便	7線区

★新線開通

子育て支援策の充実について

○「こんにちは赤ちゃん訪問」を実施します

平成21年4月より生後4か月までの赤ちゃんがいる全ての家庭を看護師等が訪問し、育児の不安や悩みを聞き、子育ての支援をします。(従前は第一子のみ)

主な内容：子育て支援情報の提供、育児の不安・悩みの相談、赤ちゃんの体重計測等



○ 病児・病後児保育を開始します

平成21年7月より病気又は病回復期の集団保育が困難な児童を一時的に預かり、子育てで就労の両立支援を図ります

対象児童：生後6ヶ月～小学校3年生まで
 保育場所：松井整形外科内に設置予定
 保育時間：平日 8:15～18:00
 土曜日 8:15～12:00
 休日、祝日、年末年始は休み
 利用要領：定員4名、利用料2,000円/日



安城アグリライフ構想について

「農」を身近に感じ、「農」を楽しむことを通じ交流を深めながら、生き生きとした「農」ある暮らしの実現を目指します。

「食」と「農」の体験、「楽農人」を育成！



- 構想推進拠点施設の設置・運営を始めます
アグリライフの実践者となる「楽農人」を育成する栽培研修事業を行う拠点施設(仮称「食農サポートセンター」)を設置し、平成21年9月より開講します。
- 地域分散型・市民農園の開設を支援します
市民の身近な交流の場である市民農園の市内各地域への拡充を図るため、農家等が行う市民農園の開設経費の一部を補助していきます。

自転車通行空間の整備について

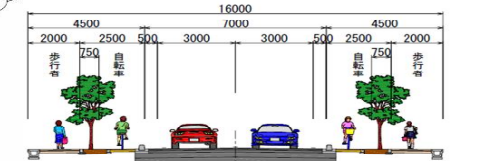
○明治用水緑道の整備

既存の明治用水緑道5路線(総延長25km)について、市民の意見を反映し安全性、利便性の向上を目的に、平成21年から平成25年の5カ年で必要な箇所を改良していきます。
 <平成21年度>
 ・西井筋：北部工業団地造成により生み出された用地を西井筋と一体に整備する
 ・東井筋：明治用水の未利用地を有効に活用して、自転車道を整備する
 ・その他：安全面を主に部分的に改良する



○自転車通行帯の整備

柿田公園西の新安城駅前線、東栄公園南の東栄横根線など北部地域のサイクルロードとして安全で快適に自転車が行き交える環境整備が行われます。(歩道内で歩行者と自転車の通行帯を分離します)



くらしの相談コーナー みなさんの声をお聞かせします！

私たち組織内議員は各級議員と連携を取りながら、みなさんの暮らしの困りごとや市政に対する意見などを行政に繋げ、解決を図る活動に取り組んでいます。

<改善前>
 小学校の通学路を横切る形で市道が開通し児童は150mほど先に交差点まで迂回して通学しています。また、隣接して公園があり道路を横断する人が多く非常に危険な交差点です。



<改善後>
 学校、PTA、地域の町会および市議会議員など多くの方々と連携を取りながら、横断歩道および信号機設置の要望活動を進めた結果、押しボタン式の信号機が設置されました。



お気軽にご相談下さい！

＝ 後援会連絡所 ＝
 〒446-0058
 安城市三河安城南町1丁目11番地5
 TEL : (0566) 77-2874
 FAX : (0566) 77-7511
 Email : sakabe@isd.aisin.co.jp
 URL : http://blog.goo.ne.jp/sakabetakash

坂部たかし 後援会だより No.12 2009春号

坂部たかし後援会発行 〒446-0058 安城市三河安城南町1丁目11番地5 (0566)77-2874 email:sakabe@isd.aisin.co.jp



若葉の緑が目にも鮮やかなこのごろ、皆様ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。未曾有の経済不況による厳しい話題が多い中で、3月に開催されたWBC(ワールド・ベースボール・クラシック)では待 JAPAN が世界の強豪を抑え優勝し、私たちに勇気と感動を与え日本を元気にしてくれました。このWBCの対戦では派手な力や個人技よりも、信頼関係に基づいた団結力や組織力が勝ることを改めて感じ、これこそが日本の国民性であり経済の建て直しや安全・安心な国の再生にも繋がるのではないかと考えております。

さて、安城市の平成21年度当初予算では、法人市民税の大幅な減少を予想し、前年当初予算比5%マイナスの緊縮財政による予算編成となりましたが、市民の皆様が明るく安全・安心に暮らせる様、議員3年目の今年も引き続き皆様の負託にお応えし市政への提案活動に邁進して参ります。

今後とも変わらぬご支援・ご協力をお願い致します。

安城市議会議員 **坂部 隆志**
 常任委員会：経済福祉常任委員会 委員
 特別委員会：行政改革・広域行政特別委員会 副委員長
 議会運営委員会、議会改革検討委員会 委員

坂部たかし活動Topics [主要幹線道の工事進捗状況の確認]

●名豊道路(国道23号線知立バイパス)安城立体化工事



知立バイパス内で平面道路となっている安城市高棚町芦刈交差点から和泉ICまでの区間の延長約3.8kmを4車線にて高架道路にする工事です。

事業計画 : 平成22年度2車線にて供用開始
 平成24年度4車線にて供用開始
 インター整備 : 芦刈交差点(県道小垣江安城線) 井池交差点(県道岡崎半田線)

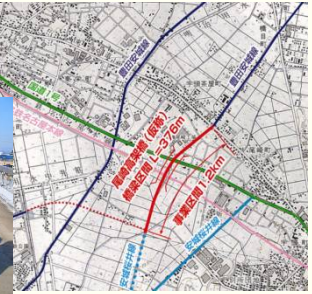
<現在の状況>
 ・平成22年度片側1車線通行による2車線分の橋脚がほぼ完成し、橋脚上部の道路部分の工事を進めており、順調に工事が進んでいます。
 <主な効果>
 ・通過時間が20分短縮され、CO2排出量が約56%削減の年間約22,000tが削減されます。
 (1丁1m²に365個分の緑化吸収するCO2量に相当)



●豊田安城線(尾崎高架橋)事業

国道1号線および名鉄名古屋線を連続立体交差する、宇頭茶屋町から新田町までの延長約1.2kmを完全4車線化のうちの当面2車線で整備する事業です。

<進捗状況>
 平成21年度中の供用開始に向け、高架橋本体工事はほぼ完了しました。安城桜井線の用地買収の目途も立ち、国道1号線との交差点部分の整備と合わせ順調に工事が進んでいます。
 <主な効果>
 ・踏切通過車両約67%削減(約26,900台減)
 ・踏切1箇所削減(柿田南進線の立体交差含む)



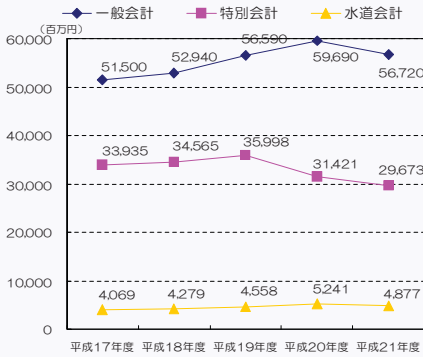
安城市平成21年3月定例議会報告

平成21年3月定例議会は3月3日(火)～24日(火)までの22日間の日程で開催されました。議案は、承認専決処分3件、条例の一部改正、制定など15件、補正予算12件、当初予算12件、その他6件、報告・同意・諮問など3件の合計49議案が審議され原案どおり可決。請願2件を処理し閉会しました。

平成21年度当初予算および今後の財政計画について

急速な経済状況の悪化に伴う大幅な財源不足により、一般会計は前年度当初予算比5%減の567億2000万円(平成19年度当初予算額並みとなりました)

■ 予算規模



＜一般会計＞

桜井地区西尾線高架事業など平成20年度に集中した大型事業がほぼ収束し土木費が39億3千万円余減額され、小中学校校舎の増築や耐震補強工事などにより教育費が13億9千万円余の増額となりました。

＜特別会計＞

作野土地区画整理事業と老人保険事業の終了により、全体で5.6%減となりました。

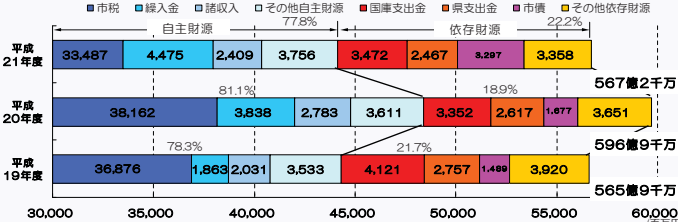
＜水道会計＞

下水道事業関連布設替え工事の減額や企業債償還金の減額などにより6.9%減となりました。

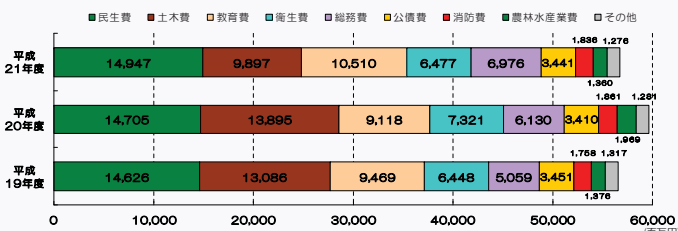
区分	21年度	20年度	増減額	増減率
一般会計	56,720	59,690	-2,970	-5.0%
特別会計	29,673	31,421	-1,748	-5.6%
水道会計	4,877	5,241	-364	-6.9%
総計	91,270	96,352	-5,082	-5.3%

■ 一般会計予算の推移

《 歳入 》



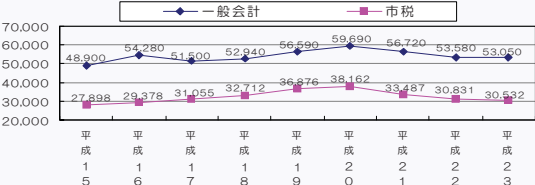
《 歳出 》



■ 今後の財政計画について

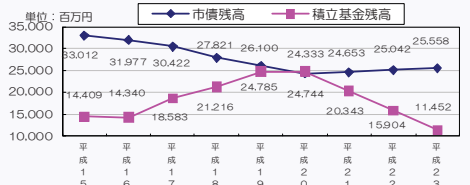
《 一般会計予算と税収の推移 》

平成22年度以降は個人市民税の減収によりさらに約30億円ほどの税収減が想定され、重点思考による効率・効果的な行政運営が必須となります。(平成20年度以降の残高については予測値)



《 市債・基金残高の推移 》

大幅な税収減が予想され、近年の企業業績好調期に積立てた財政調整基金を始め目的基金を取り崩し財源確保に努めていく状況です。(平成20年度以降の残高については予測値)



◎ 市税の内訳

市税内訳	平成21年度	平成20年度	増減額	増減率
個人	12,790	12,385	405	3.3%
法人	1,002	5,602	-4,600	-82.1%
固定資産税	16,265	16,528	-263	-1.6%
都市計画税	2,138	2,172	-34	-1.6%
たばこ税	1,050	1,240	-190	-15.3%
その他	242	235	7	3.0%
合計	33,487	38,162	-4,675	-12.3%

市税全体では前年比12.3%減の334億8,700万円余

法人市民税は急激な景気の悪化の影響を受け、昭和50年代初旬以来の10億円台であり、前年比では82.1%減の大幅な減収。また、前年度の法人市民税の還付金(払戻)も10億円ほど見込まれ実質ではゼロとなってしまう厳しい状況です。

本会議および委員会での審議内容について

■ 主な条例議案

○安城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正

人事院勧告に伴う国家公務員の勤務時間の改定に準じ、職員の勤務時間を改定する一日あたりの勤務時間の改定 8時間/日 => 7時間45分/日に短縮(県内約80%の市が実施)

○安城市介護従事者処遇改善臨時特例基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定

介護従事者の処遇改善、介護保険料の急激な上昇を抑制するための財源を確保するため基金を設置する

○安城市小人数学級編成の実施に係る市費負担教員の任用、給与等に関する条例の一部改正

市負担教員に支給する地域手当などの額ならびに勤務時間を県費負担教員に準じたものとする

○平成20年度安城市一般会計および特別会計補正予算について

会計区分	補正前の額	補正額	合計	摘要
一般会計	60,126,110	626,655	60,752,765	個人市民税、固定資産税、財産収入などの歳入増
特別会計	32,020,098	△ 1,205,883	30,814,215	交付金減、入札差額、調整減など
水道事業会計	5,241,000	△ 266,590	4,974,410	入札差額など
合計	97,387,208	△ 845,818	96,541,390	

■ 請願・陳情

○物価に見合う年金引き上げを求める意見書採択の請願

(理由) 制度設計に反した年金の引き上げは年金制度の持続性や信頼性を損なうこととなりかねない為

○「非正規切り」防止の緊急措置と労働派遣法の抜本改正をもとめる請願

(理由) 非正規労働者に対するセクシーネットの構築や離職者に対する再就職支援機能の強化が第一優先の為

■ 議案改革検討委員会

○議員定数の適正化について

市議会議長から「議員定数の適正化」について諮問され、議案改革検討委員会の委員として議論を重ねてきました。私どもの会派は安城市の類似団体との客観的な比較分析(人口、市域面積、議員一人あたりの人口、予算規模、議員定数等)し、現在の議員定数を見直す(削減)べきと主張して参りましたが、他会派は「人口が急増している」「類似団体と比較して議員定数に大きな乖離はない」「市民の声が行政に届かなくなる」などを理由に現在の議員定数30名が適正であるとの見解を示し、「現在の議員定数30名は適正な議員数」との結論になりました。財政状況が厳しい環境下で議員自らが目に見る形で改革を示すよい機会でしたが残念な結果になったと感じます。

平成21年度主要事業の概要について(抜粋)

(単位: 千円)

1 安全で循環型社会を築く環境づくり

(新) 運転免許自主返納支援事業	625
運転免許自主返納支援センターを開設し、運転免許返納のサポートを行います。	
(新) 資源リサイクル事業	94,581
資源リサイクルセンターを開設し、資源の回収・処理を行います。	
(新) 新エネルギー導入事業	69,584
太陽光発電・蓄電池の導入による新エネルギーの導入を図ります。	
(新) 環境学習推進事業(こどもエコスクール)	1,267
地域を自然・くらし・環境に関する学びの場として活用します。	
(新) エリアメール配信事業	323
エリアメールによる防災・防犯に関する情報の配信を行います。	

4 個性と文化を育む環境づくり

(継) 小中学校校舎増築事業	1,916,199
児童・生徒の安全・安心な学習環境の整備を図ります。	
(拡) 少人数学級推進事業	74,306
児童一人ひとりの個性を伸ばすための少人数学級の推進を図ります。	
(継) 中学校給食施設整備事業	1,040,078
給食の安全・安心な供給の確保を図ります。	
(新) 放課後子ども教室推進事業	1,174
子どもたちの放課後の安全・安心な居場所づくりを図ります。	
(新) 体育館改修事業	472,000
体育館の老朽化対策として改修を行います。	

2 健康で安心して暮らせる環境づくり

(新) 社会福祉法人安城福祉事業団統合事務	58,675
社会福祉法人の統合による事務の効率化を図ります。	
(新) 児童ケアセンター建設事業(三河安城児童ケア)	5,000
児童の安全・安心な居場所の確保を図ります。	
(新) 赤ちゃん訪問事業	12,426
新生児の安全・安心な育児をサポートします。	

5 活力にみちた環境づくり

(継) アグリライフ支援事業	26,283
生き生きとした「農」ある暮らしの環境づくりを図ります。	
(拡) ISO認証取得促進事業	10,000
平成21年度はISO22000について2件の取組を行います。	
(拡) 商工業資金融資事業	45,000
融資を受ける事業者の増加を図ります。	

3 自然と共生した環境づくり

(継) 電線類地中化事業(市道御幸本上線他)	245,210
安全で快適な生活環境の確保と都市景観の向上を図ります。	
(新) 河川新設改良事業(水田貯留)	3,000
農業の発展と水田貯留の推進を図ります。	
(拡) あんくるバス運行事業	131,102
10月以降の運行開始、乗客の増加を図ります。	
(拡) レンタサイクル事業	6,193
自転車の利用促進を図ります。	
(拡) 自治基本条例策定事業	79,000
自治基本条例の策定による自治の基盤の強化を図ります。	
(拡) 南明治第一・第二土地区画整理事業	515,580
重要文化財の保存と地域の活性化を図ります。	

6 市民が主役となる環境づくり

(新) 議場傍聴席改修事業	12,246
議場の機能向上を図ります。	
(新) 地上デジタル放送対応改修事業	18,000
市域全域の地上デジタル放送への対応を図ります。	
(新) 地方税電子申告システム運用事業	9,308
法人市民税、固定資産税などの納税をサポートします。	
(継) 自治基本条例策定事業	5,985
市民の参加による自治の基盤の強化を図ります。	
(新) 市民参加と協働に関する条例策定事業	3,539
市民の参加と協働によるまちづくりの推進を図ります。	
(継) 市民活動施設整備事業	519,355
大塚地区の市民活動センターの整備を図ります。	